



2017年3月2日 第2271回例会
3月第1例会

RIテーマ Rotary serving humanity
「人類に奉仕するロータリー」

本年度会長テーマ
「ロータリー活動 奉仕の覚醒」

「水と衛生月間」

◆会長時間◆

香川会長



3月は、「水と衛生月間」であります。2014年10月RI理事会は、重点分野である「水と衛生月間」である3月を、地域社会における安全な水の公平な提供、衛生設備や衛生状況の改善、持続可能な水設備と衛生設備の設置資金調達、維持管理を地域住民が行っていくための能力向上、安全な水と衛生の重要性について、地域住民の認識を高めるためのプログラム支援、水と衛生に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援を強調する月間としました。

と言われても、「水と空気はただ」的な日本人にはあまりピンとこないのが実情ではないでしょうか。

そこで、本日は上下水道について少し調べてみましたので、ご披露いたします。

まず下水道の歴史ですが、日本では昔から尿を農作物の肥料として用いていたため、ヨーロッパのようにし尿を河川に流したりはあまりしていなかったのですが、明治時代になって人々が都市に集まるようになると、大雨などによって家が浸水したり低地に流れないので溜まつたままの汚水が原因で、伝染病が流行ったりするようになりました。そこで明治17年に、日本で初めての下水道が東京で作られましたが、全国に普及することはな

かったようです。本格的に下水道が整備されるようになったのは、第二次大戦後、産業が急速に発展して、都市への人口の集中が進んでからでした。また、産業の発展に伴い、昭和30年頃から、工場等の排水によって河川や湖沼などの公共用水域の水質汚濁が顕著となつたため、昭和45年の下水道法の改正により、下水道は町の中を清潔にするだけでなく、公共用水域の水質保全という役割を担うようになりました。ちなみに下水道の普及率は(2015.3)、上は東京の99.5%、下は徳島の17.2%で平均77.6%です。ちなみに広島は、72.0%です。

上水道については、上は東京の100%、下は熊本の86.9%で、平均は2014年度で97.8%です。広島は94.2%です。

世界的な普及率について調べてみたのですが、水道の普及率が100%というのが、アンドラ公国、オーストリア、バーレーン、ベルギーであること。上下水道については、韓国が92%と87.1%、マレーシアが90.9%と67.0%、タイが81.9%と9.6%、インドが80.0%と15.0%、ベトナムが22.2%と18.0%、カンボジアが14.0%と11.0%でしたので、アフリカの国々はもっと低いでしょう。日本の豊かさを改めて感じた次第です。

■物故会員に黙祷

広島南ロータリークラブ 渡辺博之 会員が2月24日(金)ご逝去されましたので謹んでお知らせいたします。(享年81歳)

●会務報告

新原幹事

※次週例会は創立47周年記念夜間例会に変更となつておりますので、お間違えのないようお願ひいたします。

※他クラブ例会臨時変更

3月29日(水) 広島東RC 休会

3月31日(金) 広島城南RC 夜間例会に変更

※例会終了後、3階「カトレア」において3月定期理事会を開催いたしますので、理事会メンバーは出席願います。

●委員会報告

※プログラム・出席委員会

出席報告 荒川君

本日(3月2日・木曜日)

会員数 85名 出席者 76名

欠席者 9名 ご来客 2名

ご来賓 1名 ゲスト 1名

計 80名

前々回(2月16日・木曜日)

出席率 100%



※米山奨学生

グエン、ティ ミン ツーさん

奨学期間終了に伴う挨拶



ロータリーの皆様 こんにちは。

私はグエン、ティ ミン ツーと申します。ベトナム出身です。去年の4月からロータリー米山奨学生として広島西ロータリークラブで大変お世話になりました。心から感謝しております。

私はロータリー米山奨学生になって本当に良かったと思います。アルバイトの時間を減らして、勉強や研究の時間を増やすことができました。ロータリーの皆様のおかげで私は卒業論文と就職活動を順調に行いました。そして、4月

から広島県のフレックス株式会社に入ることが決まりましたということで報告致します。

私にとってロータリーは経済の支援だけでなく、精神の面にも支援して下さいました。私はいろいろなことを体験し、日本の文化をより深く理解することができ、私は今までになく安心して生活を送ることができるようになりました。本当に心から感謝しております。

私のカウンセラーは豊岡先生です。先生のお孫さんの誕生日パーティに誘ってくださったり、お宅に連れて行っていただき、先生の家族と一緒に食事をしたりしました。また、先生の奥さんにたくさんのチョコレートや花をいただきました。私にとって日本の家族のように感じました。豊岡先生本当にありがとうございました。

最後になりますが、私はいつかロータリーの皆様のように活躍し、社会の役に立つ人になりますよう、努力し続けたいと思います。この一年間大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

※ロータリー財団委員会

加藤委員長

再度の寄付のお願い

●インターナショナルミーティング

2月26日(日)、ホテルグランヴィア広島にて、2016-17年度 国際ロータリー第2710地区グループ6・7合同インターナショナルミーティングが開催されました。





●会員記念日



3月お誕生日おめでとうございます。

(7名)

梶本君 上野(純)君 濑崎君 小島君
吉井君 古本君 柴田君



●スマイルボックス SAA 柴田君

●羽井君（大枚）

米山奨学生のゲンさんが、4月よりグループ会社「フレッズ」に入社していただけます。活躍を大きく期待しています。

●篠君（大枚）

先月、孫が生まれました。60才（還暦）で4人目の孫です。とてもべっぴんです。家族が増えることは、とても嬉しいことです。

●原君（大枚）

青少年交換派遣学生として皆様にお世話になりました私どもの長男正岩が本日、無事広島なぎさ高校を卒業いたしました。留学から帰国後は、それまでの姿とは大きく変わり勉強も、生活も、真摯に取り組むようになり、早稲田大学に合格し、4月から通うことになりました。

留学での経験が彼にとって大きな転換になりました。お世話になりました皆様への感謝を込めて出宝いたします。

●松岡（輝）君、片山君（ダブル×2名）

先日、ANAクラウンプラザホテル広島であった「シェフズライブキッチン2017」というイベントに参加し、多くの諸先輩方がいらっしゃるなか、西RCの若輩者2名の娘たちが抽選会景品のペアお食事券を「200分の12」という確率のなか引き当てました。「持ってる」娘たちに感謝し、出宝いたします。

●村上（智）君（金一封）

サンフレッチェ開幕戦でいとこの息子 広永りょうたろう 遼太郎がGKとしてJ1初陣を飾りました。今後の活躍と精進を心から願っています。

●柴田君（自主申告）

私、柴田は34年前の本日（午後11時頃）、男になりました。トリプルを出宝します。

●坂田君

広島経済レポート3月2日号、「160年前のひな祭り」というタイトルです。

現在、うを久さんでは、女将であり奥さまのお婆ちゃんの嫁入り道具の一つであったひな人形（江戸時代末期のものなのに色落ちも虫食いも無く、現代のモノとは一味違う当時の姿の5段飾り）が、玄関に飾られています。4月3日までということですので、お昼のランチや夜のお食事に皆さん、訪れられては如何でしょうか？

坂田君と、うを久さんの益々のご発展を願いまして、笑顔で出宝をお願いします。

●笹野君

広島経済レポート3月2日号、「品質重視で新規開拓を加速～外食産業向けに受注伸ばす」というタイトルです。

業務用青果物卸の「おおたけ」は、外食産業向けを主力に堅調に受注を伸ばし、1月前年対比4%増の勢い。品質と衛生管理を徹底した供給体制を整え、納入先の厳しい要望に対応されています。

また「誕生日会を復活」というタイトルで、1998年に広島へ本社を移転されたのをきっかけに休止されていた「お誕生日会」を、この度、復活されたそうです。ホスト役は、笹野さんと長男の圭一副社長。目的は、社員とのコミュニケーション。人が増えると希薄になって来るのが人間関係。お誕生日会を通じて社内のコミュニケーションが活性化することをお祈りいたします。

笹野君とおおたけの益々のご発展を願いまして、笑顔で出宝をお願いいたします。

●瀬崎君、久保君

広島電鉄は、サッカーJ1創立25周年、すなわち、サンフレッチェ広島 誕生25周年の記念ロゴなどを車体にデザインした「サンフレッチ

エ電車」の運行を始められました。

今シーズンのスローガンの「一心」の文字や車内には、監督・選手の写真、過去の優勝シーンの写真があしらわれています。車内放送では、選手が録音したマナーを守る「呼びかけ放送」も流されます。Jリーグは2月25日、開幕しました。広島電鉄の益々のご発展と、サンフレッチェ広島の優勝を祈念いたします。笑顔で出宝お願いします。

● スマンボックス



新原君

恥ずかしながら、2年連続でインフルエンザにかかりてしまいました。

昨年は幹事予定として、今年は幹事としてご迷惑をおかけしました。予防接種はしておりましたが、健康管理が至りませんでした。ちなみに寝る時までマスクをしていた家内はピンピンしております。皆様の健康を祈念して、出宝します。

■ 卓 話

身体の健康＝口腔の健康



豊岡ヘルシー歯科クリニック

豊 岡 正 隆 氏

今回は父から広島西ロータリークラブでの講演を依頼され大変光栄な機会をいただきまして厚く感謝申し上げます。

当院は昭和50年に南区翠町で開業し現在42年目を迎えようとしています。私が父の病院で働き始めて12年目になります。時間が過ぎるのは早いもので広島に帰省した頃は長男が4歳、次男が3歳でしたが、今では長男は高校1年生、次男は中学校3年生でこの春卒業、この間三男も生まれ、

今年から小学生になります。大学卒業後、広島大学第2口腔外科に研究生として入局しながら、廿日市の歯科医院で2年、中区の歯科医院で1年、群馬県の歯科医院で4年勤務したのちに現在の病院に勤務して現在に至ります。

医療の進歩は早く、学ばねば知識、技術がついてはいけません。しかし最新の治療を追い求めすぎると、臨床データが蓄積されておりませんので、大きな失敗や過失につながりかねません。過去を振り返ると血液製剤が例に挙げられます。どんな仕事も同じだと思いますが、初心を忘れず、基本に立ち返りながら、知識と技術を向上させ、適用範囲を十分に考慮し、臨床データ、結果を踏まえたのち安全性を第一に考えて診断、診療を慎重に進めて行くことを第一と考えています。

今日お話をさせていただく内容は世界中の歯科医療で今現在行われている技術や安全な材料、術式を用いた症例を見ていただきます。当院名であるヘルシー歯科クリニックの意味はお口の健康がお身体の健康につながり、皆さんにより良い人生を共に歩くことを目標としています。



卓 話 風 景

● 卓話予告

日 時	テ ー マ
3/16(木)	「日台関係について」 山木 靖雄 君

例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会 長 香川 基吉
幹 事 新原 靖

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail : hwrc@godorc.gr.jp
作 成・会報雑誌・広報委員会

広島西RC